

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成19年5月24日(2007.5.24)

【公表番号】特表2006-524618(P2006-524618A)

【公表日】平成18年11月2日(2006.11.2)

【年通号数】公開・登録公報2006-043

【出願番号】特願2006-504042(P2006-504042)

【国際特許分類】

**B 6 5 G 39/07 (2006.01)**

**C 2 1 D 1/00 (2006.01)**

**C 2 1 D 9/56 (2006.01)**

**C 0 3 B 13/04 (2006.01)**

**C 0 3 B 23/033 (2006.01)**

【F I】

B 6 5 G 39/07

C 2 1 D 1/00 1 1 5 A

C 2 1 D 9/56 1 0 1 G

C 0 3 B 13/04

C 0 3 B 23/033

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月28日(2007.3.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項4】

前記凹部の少なくとも1つは、前記ローラの回転軸を含む複数の平面が有する少なくとも2つの壁によって画定されることを特徴とする、請求項1～3のいずれか1項に記載のローラ。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項5】

前記凹部の少なくとも1つは金属被覆を有することを特徴とする、請求項1～4のいずれか1項に記載のローラ。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0042

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0042】

ローラの側方の端面12に形成された凹部22は、軸線3に向かって開口し、内面5の両端から軸方向に所定距離にわたって延びる。